

【医学部】ノートパソコンのご用意のお願いについて

本学医学部では、各科目のレポートやプレゼンテーション用資料等の作成・提出、講義資料等のデータ共有（学内サーバ）、メールや IT 環境下（Campusmate-J）等による学習や大学生活に関する情報伝達、Moodle（学習管理システム）上での課題提出や評価等の実施、医学共用試験 CBT・国家試験対策のための映像配信授業の受講等、パソコンを使用する機会が多岐に渡りますので、入学時までに以下に示す仕様と同等以上のノートパソコンのご用意をお願いいたします。

※アイエ書店株式会社様でも下記仕様を満たすノートパソコンを取り扱っております。

詳細は「[新入生向けノートパソコンの販売について](#)」をご覧ください。（ID・パスワードは合格通知に同封された同書類にてご確認ください。）

※仕様を満たすノートパソコンを既にお持ちの場合は新たにご購入いただく必要はございません。

※ご自宅にもインターネット接続環境を整備いただくことを推奨いたします。（アパート等に入居予定の場合は、インターネット環境の整備についても考慮することをお勧めいたします。）

【ご用意いただきたいノートパソコンの仕様について】

●OS：Microsoft Windows 11

※オリエンテーションでの説明・設定や入学後の講義等でのパソコン使用にあたっては、Windows 11 を前提に行います。Windows 以外の OS の場合、学内システムへの接続で不具合等が生じた際、大学でフォローすることができず、講義の受講や課題等の提出に支障をきたす恐れもありますので、Windows 11 のノートパソコンをご用意ください。

※Windows 10 は 2025 年 10 月 14 日で Microsoft 社によるサポートが終了となります。

※Windows11 の次期バージョンが提供された場合、そちらをご用意いただいても構いません。

●Microsoft Office (Word、Excel、PowerPoint)が付属しているものを購入するか、別途購入しインストールすること（本学では学生が利用できる Office ライセンスはありません。）

※Word、Excel、PowerPoint は課題作成等の様々な場面で、入学直後から多岐に渡って使用しますので確実にご準備をお願いいたします。

※上記 Office は永続版（Office 2021、Office2024）、サブスクリプション版（Microsoft 365）のどちらでも構いませんが、操作性とファイルの互換性を保つため、Microsoft 社の Office 製品をご用意ください。

●Web カメラが使用できること（外付け Web カメラでも可）

●マイク内蔵あるいはイヤホンマイク（ヘッドセット）が使用できること

●無線 LAN：IEEE802.11 a/g/n/ac のいずれかに対応（学内には Wi-Fi が整備されています。）

●セキュリティ対策ソフト（アンチウイルスソフト）をインストールすること。

ただし、Windows11 の場合は、Microsoft 社のアンチウイルスソフト「Defender」が内蔵されており、自動的にウイルス対策が行われるため、必ずしも追加でのインストールを求めるものではありません。

●CPU：Core i3 相当以上＜Core i5（第 12 世代）と同等以上を推奨＞

- メモリ：8GB 以上
- ストレージ：SSD 128GB 以上<SSD256GB 以上を推奨>
- ディスプレイ：12.1 インチ以上<12.5～13.3 インチ（A4 サイズ）程度を推奨>
- 重量：軽量かつ薄型（持ち運びを考慮）
- バッテリー：できるだけ長いもの（授業時間を考慮）<8 時間連続使用可能（100%充電時）を推奨>
- ポート：USB2.0 以上が使用できること、HDMI ポート・イヤホンジャック
- その他：携帯用のパソコンバッグの準備を推奨

入学時のオリエンテーションでは、学内ネットワークへの接続や学内の各種システム、パソコンの基本操作に関する説明や設定を行いますので、ご自身のノートパソコンをお持ちください。

参加にあたって、事前に下記の設定をお願いします。

- ・購入直後の PC の場合は、あらかじめ一度起動して初回起動時の設定を終わらせておく。
- ・Windows Update を実施して、最新のセキュリティ状態にしておく。
- ・電源 ON 時に、サインインしてデスクトップ画面が出せるようにしておく。
- ・起動とシャットダウンの操作ができるようにしておく。
- ・Microsoft Office (Word, Excel, PowerPoint) の起動と終了ができるようにしておく。
- ・スピーカーや内蔵マイク（もしくはヘッドセット等）の動作を確認しておく。

なお、ワープロ・表計算・プレゼンテーションソフトの操作や情報倫理等、医学生として必要な情報リテラシーは 1 年次に学習します。